

カレッジ里山

花実の森 活動報告(2014 年 10 月) 第 46-2 号

動 日 2014 年 10 月 10 日(金)	時 間 9:30~12:00	天候 (晴)	記録者 (菅田)
参加者氏名 (2 クラス 40 名)	スタッフ:磯野彰夫、菅田忠志、木田育義、小林澄夫、塩ノ屋年子、橋野美子、松本義彦、		
今回実施した 作業内容	神戸市立大池小学校 3 年 1 組~2 組(40 名) 花実の森自然環境体験学習出前教室 学校裏にある雑木林でカブトムシの幼虫探し、その腐葉土をみんなで袋に入れて学校へ持ち帰り、校庭の隅に産卵場所を新設する活動を出前で実施した。		

44

【オリエンテーション】



今回は学校での出前授業。多目的教室で今日のプログラム説明、学校裏の雑木林に入るにあたっての注意事項などを説明して出発。

【◎ 校庭裏の雑木林でカブトムシの幼虫探し】



この学校はすぐ裏手に雑木林があるが、手入れされているようにも思えず、日頃はほとんど人が入ることもなさそうなやや暗いところ。おそらく子どもたちもほとんどが初めて立ち入るところかもしれない。



カブトムシの幼虫探し開始。朽木も多く腐葉土も厚い。結構幼虫がいさそうな雰囲気であるが、なかなか見つからない。



今回は、校庭にカブトムシの生育場所を作ることとしているため、幼虫は見つからなかったが腐葉土をみんなで袋に入れて持ち帰ることとした。



持ち帰った袋は約 40 個。いい生育場所が作れそうです。



木枠を組み立てて柵を作り、持ち帰った腐葉土を入れてゆく。なかなか感じの良い生育場所に仕上がってゆく。
普段の授業ではなかなか体験することのない作業に、戸惑いの中にも大きな関心をもってテキパキと進めてくれる。



幼虫が見つからなかった場合にと、花実の森から持ってきた幼虫 20 匹を出来上がった生育場所に早速入れてやることに。



どうだったかな？今回の体験は・・・
この後、幼虫の成長過程を説明するとともに、ここの学校には他にもすぐ近くに自然がいっぱい残っていることに関心を持ってもらい、たくさん自然に触れてほしいこと、ただし山には危険もあるので先生や大人と行くことなどを説明し、今回の出前授業を終えた。



授業の終了後、若干の補強作業をし今回の出前樹魚油を終了する。お疲れさまでした。



仕上がった大池小学校校庭のカブトムシ生育場所。来年の3月までの冬眠を経て、4～6月にはさらに太った3齢幼虫となってさなぎを経て羽化してくることだろう。元気な成虫となって子どもたちに迎えてもらえることを期待したい。